



三重大学医学部附属病院・院長
内田 淳正 Uchida Atsumasa

地域に貢献

高度先進医療で

「特定機能病院」としての役割

“三重大学医学部附属病院”をご存知の方でも、他の病院にはないものを持っていることをご存じの方は少ないでしょう。それは「特定機能病院」としての役割です。「特定機能病院」とは、高度の医療を提供するとともに高度な医療に関する研究・開発・評価・研修などを行う病院で、三重県で、ただ一つです。

そのため附属病院の基本理念の中で「患者様に満足していただける高度専門医療を安全に提供する」ことを第一に述べています。教育研究の機関としての役割を果たすため「世界のどこでも通用する医療専門職を養成し教育する」「創造的・開拓的臨床医学研究を推進する」ことも重要な目的としています。三重県で最も多くの病床数を有する基幹病院ですので当然「地域の医療に貢献する」ことも重要な方針です。県内の各病院との連携により県民の健康管理に努めています。

附属病院 病棟ご案内図

北	東	南	
総合内科 神経内科病棟		口腔・放射線 麻酔科病棟	10F
脳神経外科病棟		整形外科病棟	9F
外科病棟	内科病棟	眼科病棟	8F
胸部外科病棟	内科病棟	婦人科病棟	7F
母性病棟	内科病棟	周産母子センター 新生児・分娩棟	6F
皮膚科病棟	小児病棟 (小児科)	耳鼻咽喉科病棟	5F
	外科病棟	泌尿器科病棟	4F



全館禁煙
皆様のご協力を
お願いします

高度先進医療と聞くと何か恐ろしい治療ではないかと不安になる人もいるかもしれませんが、特別変わっているわけではありません。通常は一般的な病気に対して標準的治療を安全に提供しています。普段はあまり遭遇することのない病気の診断、高度な技術を要する検査や手術、副作用が強いため厳重な監視の下に行わなければならない薬物療法など附属病院でしかできないことがあり、それらを皆様に安心して受けてもらえます。これが高度先進医療ということです。

病院とは深い関わりを持たなくて生活できることが何よりですが、少しでもおかしいと思ったら、早めに医療を受けることも必要です。自らの健康は自らの注意で守りましょう。

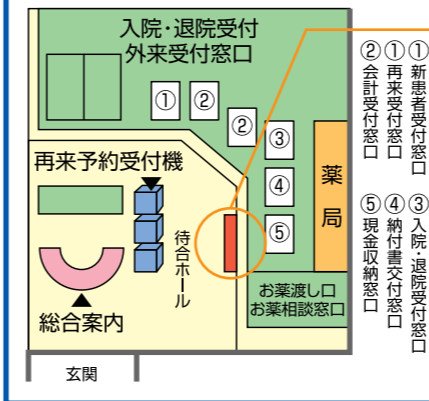
三重大学附属病院へようこそ!!

大学病院って、特別な病院と思ってみませんか？
気軽に最新医療が受けられる病院です。
わからないことがあれば、お気軽に声をおかけ下さい。

【URL】 <http://www.medic.mie-u.ac.jp/hospital/>

外来ご案内図

★1階外来受付拡大図



②で手続後
治療費支払はこちらです。
(クレジットカードも使えます)

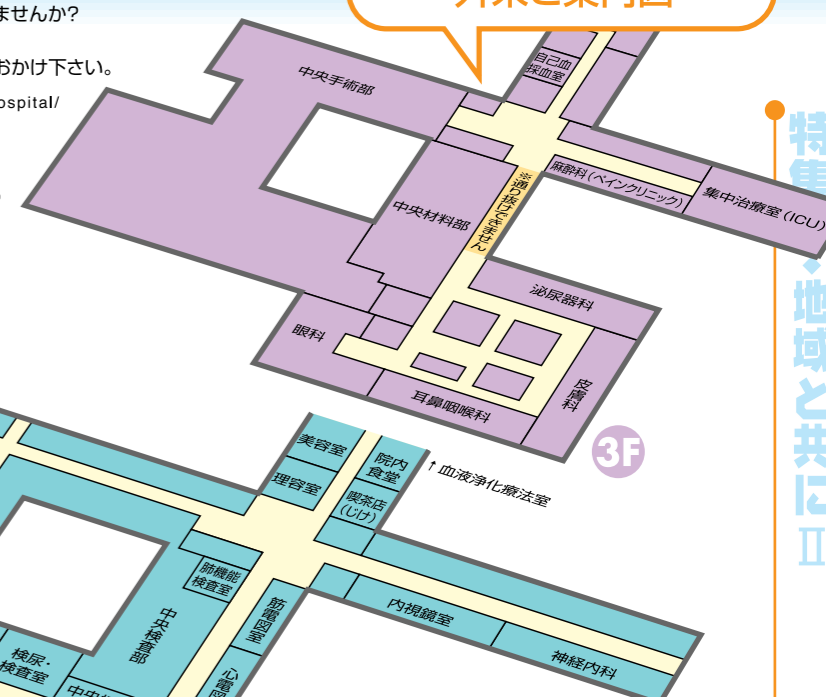


- ① 新患者受付窓口
- ② 再受診受付窓口
- ③ 会計受付窓口
- ④ 入院退院受付窓口
- ⑤ 現金収納窓口



診察券

2階ロビーに
受診予約センター
自動再受診付機で
受付が出来ます
(即日診察予約)



医療福祉支援センターでは

高額な医療費は？入院中の育児や介護は？
どんな病院や施設があるの？など、病気
やけがによって起こるさまざまな心配事・
悩みの相談を行っています。

AED(自動除細動器)

心停止に至った患者さまの蘇生に用いるカウンターショック(除細動器)で、一般の方にも使用できるよう、器械が音声で指示を出してくれます。

